

市内で ひなめぐり

市内では、今年も各地域でひな祭りが行われます。華やかなるしびなや段飾り、素朴な味わいのある土びななどを楽しむことができます。

今回は、市内各地のひな祭りを紹介します。市内を巡って、春を感じてみませんか。

※感染症対策のため、内容が中止や変更になることがあります。最新情報は主催者ウェブサイトなどで確認ください



土びなの豆知識

東濃地方は、明治から大正にかけて、全国でもまれに見る土人形（土びな）の生産地として有名でした。市内でも、長島町中野、三郷町佐々良木、武並町藤、中野方町、山岡町久保原で作られています。

学問の神様や七福神などの縁起物、歴史上の人物などの他、地歌舞伎が盛んな地域性を反映してか、歌舞伎や人形浄瑠璃の名場面などが人形として作られました。これらを初節句の贈り物にする風習があったため、各家庭には、種類が豊富で華やかな土びながそろっていました。

しかし昭和30年代以降高根の花だった衣装びなが買えるようになると、土びなは急速に忘れられていきました。今では各地域のひな祭りで土びなが多数展示され、恵那のひな祭りの特徴の一つとなっています。

参考：中山道ひし屋資料館ひなまつり展資料

大井

姫街道とも呼ばれる中山道をつるしひなが彩ります。一針一針心を込めて作られた作品は、華やかで温かさがあります。妻籠宿・馬籠宿・落合宿・中津川宿でも同時に展示されます。



中山道姫街道つるしひなまつり

- 中山道ひし屋資料館 3月29日(火)～4月3日(日)正午 午前9時～午後4時半
- 明治天皇大井行在所 3月30日(水)～4月4日(月)正午 午前9時～午後4時半

明智

約700体が一堂に並び大型段飾りは、文化センターの天井に届くほどの迫力。

この他、色鮮やかな土びな、大型ひな掛け軸を大正ロマン館、大正村資料館で展示します。



日本大正村おひなまつり

- 明智文化センターロビー (大型段飾り) 4月3日(日)まで 午前10時～午後4時
- 大正ロマン館 (土びな、大型押絵雛掛け軸) 5月15日(日)まで 午前10時～午後4時 ※入館料が必要
- 大正村資料館 (土びな) 通年展示 午前10時～午後4時 ※入館料が必要



◀日本大正村ウェブサイト



◀▲大正村で矢絣のレンタルができます



岩村

岩村本通りの古い町並みを中心に、110カ所・約3,500体のひな人形が展示されます。岩村藩主邸に伝わる古今雛、「ひな金魚」など、多彩な展示を楽しめます。



いわむら城下町のひなまつり
3月1日(火)～4月3日(日)



◀ホットいわむらウェブサイト

- 岩村歴史資料館 午前9時半～午後4時 (月曜休) ※入館料が必要
- 木村邸 午前10時～午後4時 (月曜休)
- 勝川家 午前10時～午後4時
- 土佐屋 午前10時～午後4時 (火曜休)
- 加納家 午前10時～午後4時 (土、日曜・祝日開館)
- 柴田家 (いわむら美術館) 午前10時～午後4時
- まちなか交流館 午前10時～午後4時
- 茅の家とみだ 午前9時～午後3時 (火・水曜休)

宵のひなまつり 3月26日(土)午後6時～8時半

子どもたちの描いた灯籠が、本通りを幻想的に照らします。

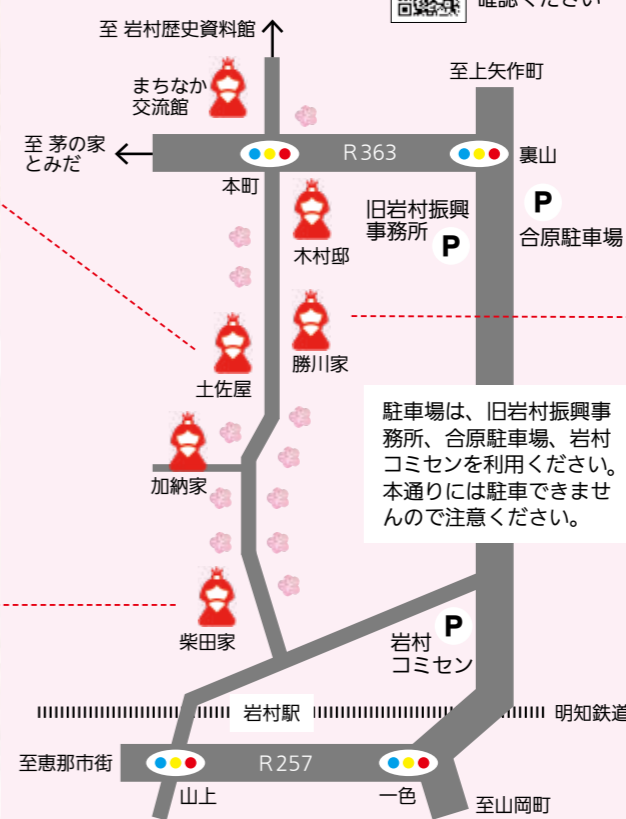
土佐屋



柴田家



岩村ひなまつりマップ



いわむら城下町のひなまつりは、20回目を迎えました。今年のテーマは「祝20回、ありがとう」。見に来てくださる方や、地域の方など、皆さまへの感謝の気持ちを込めて開催します。

コロナ禍のため、本年も残念ながらイベントは縮小しましたが、多種多様なひな人形を見ることが出来ます。ぜひ、古い町並みを散策してみてください。

ひな人形は、通り沿いだけでなく、店内に飾られていることもあります。感染症対策をしてお待ちしています。あちこち立ち寄りながら、ゆっくりと町歩きを楽しんでほしいです。



いわむら城下町のひなまつり賑わい構想委員会のひな飾り担当 羽柴 賢造さん

ひな人形と共に町歩きを楽しんで